

社協さつて市

みんなにやさしいまちづくり

ふれあいバスの旅



今年は、茨城県大洗方面へ日帰りバス旅行を実施しました。ホテルでの食事や温泉入浴、かねふくめんたいパークの見学や那珂湊での買い物など、皆それぞれ楽しく過ごしていました。



かねふくめんたいパークにて



大洗ホテルにて



那珂湊にて

目次

ふれあいバスの旅	表紙
平成21年度決算・事業報告	2・3 P
事務局長就任挨拶・平成22年度予算と重点事業	4・5 P
会員加入ご協力をお願い	6 P
社協フォトニュース	7 P
彩の国ボランティア体験参加者募集	8・9 P
お知らせ・募集・掲示板	裏表紙

発行
 社会福祉法人
 幸手市社会福祉協議会
 〒340-0152
 幸手市大字天神島1030番地1
 幸手市保健福祉総合センター内
 ☎43-3277 Fax40-1460
<http://www.satte-syakyo.or.jp>

平成21年度 決算と事業報告

一般会計

受託金収入	68,850,668
補助金収入	23,215,508
前期末支払資金残高	2,325,005
会費収入	6,436,000
共同募金配分金収入	5,285,435
寄附金収入	2,349,942
貸付事業等収入	752,000
雑収入	716,939
事業収入	577,900
受取利息配当金収入	60,858
負担金収入	4,540
合計	110,574,795

人件費支出	81,233,131
事業費支出	10,819,497
共同募金配分金事業費	5,957,697
その他支出	5,077,320
事務費支出	3,445,564
助成金支出	1,667,750
貸付事業等支出	825,000
固定資産取得支出	689,400
積立預金積立支出	58,358
分担金支出	45,000
負担金支出	33,000
合計	109,851,717

①在宅・地域福祉活動の推進

- ・ひとり暮らしお年寄り会食会 年2回 (幸手ボランティアグループ)
- ・有愛通信事業 (年2回) (幸手ボランティアグループ)
- ・配食サービス事業 (ボランティアグループさくらの会) 20回
- ・福祉機器・備品の貸出
 - 介護用ベッド 利用者 64人
 - エアーマット 利用者 4人
 - 車椅子 長期継続者 155人
 - ” 短期継続者 60人
 - テント(大) 利用団体 5団体
 - テント(小) 利用団体 5団体
- ・車椅子同乗車両貸出事業
 - 登録者数 24人、利用回数 32回
- ・団体への助成 12団体
- ・介護者慰労事業 37件 (ギフト券5,000円分の配付)
- ・福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポートねっと)
 - 相談件数 17件、契約件数 4件、継続件数 6件
- ・有償家事援助サービス事業 (桜ふれあいサービス)
 - 利用会員 延11人、協力会員 9人
 - 活動日数 217日、活動時間 271時間
- ・近隣たすけあい「見守り活動」の推進
- ・「安心カード」配付事業
- ・歳末たすけあい配分事業
 - 福祉事業(大掃除サービス、図書カード) 47件
 - 慰問事業 84件

①推進基盤の強化

- ・財源の確保
 - 社協会員加入の促進
 - 加入状況と会費収入 合計 6,436,000円
 - (内訳) 一般会員 10,706名 5,353,000円
 - 協力会員 463名 463,000円
 - 特別会員 95名 620,000円
- ・寄附の受入れ
 - 寄附金 72件 1,999,942円
 - 寄附物品
 - 車椅子 3件 4台 181,500円
 - 液晶テレビ 1台 150,000円
 - 日本語手話辞典 1冊
- ・共同募金配分金の受入れ
 - 一般募金配分金 3,008,000円
 - 歳末たすけあい募金配分金 2,277,435円

②ボランティア活動の推進

- ・「手話講習会」入門編の開催 受講者 10人
- ・「中級朗読講習会」の開催 受講者 6人
- ・「保育ボランティア養成講座」の開催 受講者 5人
- ・「傾聴ボランティア養成講座」の開催
 - 講演会受講者 64人、実習講座受講者 37人
- ・福祉教育の推進及び「総合的学習の時間」協力
- ・はじめてのボランティア体験学習事業 (15メニュー) 受講者 57人
- ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施
- ・ボランティア団体への支援、協力
- ・ボランティア保険加入 533人
- ・ボランティア相談事業 相談件数 69件

③高齢者福祉対策の推進

- ・敬老事業 (市共催)
- ・金婚祝品の贈呈 27組
- ・「ふれあいバスの旅」の開催 86人
- ・ひとり暮らし高齢者とボランティアの交流事業 1団体
- ・団体への助成 2団体

④障がい者福祉対策の推進

- ・障がい者とボランティアの交流事業 5団体
- ・障がい者団体への助成 4団体

⑤青少年・児童福祉対策の推進

- ・赤ちゃん用品券配付事業 116人
- ・子育て支援事業「ヨーガ教室」 4回 34人
- ” 「親子でヨーガ教室」 2回 11人
- ” 「料理教室」 1回 9人
- ・「健康福祉まつり」の開催 (市共催)
- ・「子育て応援まつり～遊&愛～」への助成
- ・福祉協力校の推進 (市内小中学校) 4校
- ・幼児と老人のふれあい事業への助成 1団体
- ・ふれあいいいききサロン活動への助成 1団体
- ・団体への助成 4団体

⑥資金の貸付事業

- 埼玉県社会福祉協議会受託事業
 - ・総合支援資金の貸付
 - ・福祉資金の貸付
 - ・教育支援資金の貸付
 - ・不動産担保型生活資金の貸付
 - ・埼玉県障害者福祉資金の貸付
- 幸手市福祉資金の貸付 貸付件数 30件

⑦心配ごと相談事業

- 相談件数 20件

⑧幸手市心身障害者デイケア施設管理運営受託

- ・さくらの里
- ・なのはなの里

⑨共同募金運動の受託

- ・赤い羽根共同募金運動
- ・歳末たすけあい募金運動

⑩広報、啓発活動の実施

- ・「社協さって市」の発行 4回
- ・「ガイドブック2009」の発行
- ・ホームページの開設
- ・福祉ビデオの貸出

⑪組織体制の強化

- ・理事会、評議員会の開催
 - 理事会の開催 3回
 - 評議員会の開催 2回
- ・監事による監査の実施 1回

平成22年度 予算と重点事業

【基本方針】

少子高齢化社会が急速に進展する中、社会福祉制度改革により、社会福祉関係法の改正が進められておりましたが、今後の制度の改正により、高齢者や障がい者の支援のあり方が、また、大きく変わろうとしています。

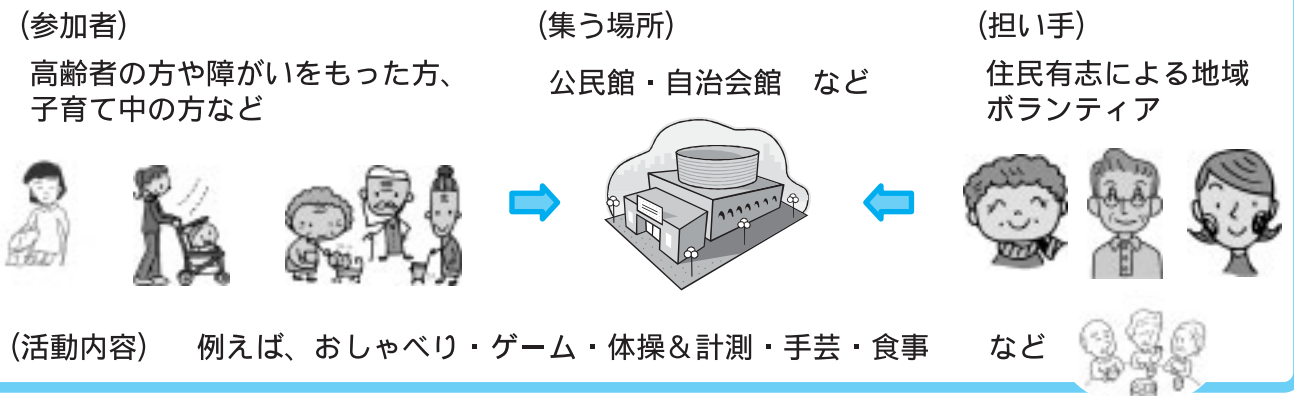
このような状況下、地域福祉の推進役として、社会福祉協議会の果たす役割も益々重要になって来ております。堅実な組織運営に努めると共に、経費の削減、事業の効率化を進め、民間組織としての柔軟性を生かし、関係機関・団体等と密接な連携を図りながら、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、各事業に取り組んでまいります。

ふれあい・いきいきサロン活動事業

高齢者や障がい者、子育て中の親等が住み慣れた地域の中でいきいきと暮らせるために、住民やボランティアが自主的に取り組む心身の健康や生きがいに寄与するふれあい・いきいきサロン活動を実施する団体へ助成します。

ふれあい・いきいきサロンとは

担い手と参加者が、地域の集会所や公民館などに集まり、参加しやすく楽しめて、またグループ同士でできる内容などを、その場その場で共同で自由に決めて活動する場。そこへの出入りは自由で、参加者が仲間を連れてきたり、自由に休んだり参加したりできる場。



対象となる方

担い手が小地域（概ね町内会、自治会等の範囲）の住民で組織されたグループや団体（営利法人を除く）であり地域の集会所や公共施設等で行う次に掲げる活動を行う方

- (1) 乳幼児と保護者が概ね5組以上参加し、次に掲げる活動を年6回以上運営する子育てサロン。
 - ① 母親同士の交流を通じて、仲間づくりを図る活動。
 - ② 子育てに関する悩みを共有し、育児不安の解消を図る活動。
 - ③ 集団の中で、遊びを通じて好奇心、主体性を育てる活動。
- (2) 高齢者や障がい者等が概ね5人以上参加し、参加者同士の交流を通じた仲間づくりにより、寂しさや不安の解消及び孤立、閉じこもり防止につながる活動を年6回以上運営するサロン。

内容

年額3万円を限度額として予算の範囲内で交付

- * 申請される月によって限度額が変わります。（初年度）
- * サロン参加者に対する傷害保険及び賠償保険については、社協が一括加入し活動中の事故に対しその範囲で補償します。

幸手市社会福祉協議会
事務局長就任にあたり
事務局長 金子光夫

この度、4月1日をもって、幸手市社会福祉協議会事務局長に就任しました。

これまで、幸手市役所に28年間勤務しましたが、これからは、社会福祉協議会という新しい立場で市民の視点に立った地域福祉の推進に精一杯努めさせていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、社会福祉協議会は住み慣れた地域で「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を推進するため、それぞれが抱える福祉問題を市民の皆様とともに考え、話し合い、協力して地域福祉を進めてゆく民間の福祉団体です。

そのため、社協ならではの立場から市民の皆様の期待に応えるため、現在実施しております在宅・地域福祉活動、高齢者福祉活動、青少年・児童福祉活動、ボランティア推進活動などのより一層の充実と、障がい者支援などの福祉サービスの安定した提供に職員一丸となって努力してまいりますので、市民の皆様、行政・福祉関係機関、企業等の方々のご支援、ご協力をお願いいたします。

一般会計

収入の部 (単位：円)	
受託金収入	75,391,000
補助金収入	26,298,000
会費収入	6,675,000
共同募金配分金収入	6,168,000
寄附金収入	3,000,000
積立預金取崩収入	2,500,000
前期末支払資金残高	1,789,000
事業収入	819,000
貸付事業等収入	600,000
雑収入	515,000
受取利息配当金収入	151,000
負担金収入	4,000
合計	123,910,000

支出の部 (単位：円)	
人件費支出	89,679,000
事業費支出	13,137,000
共同募金配分金事業費	6,842,000
その他支出	5,210,000
事務費支出	4,122,000
固定資産取得支出	1,876,000
助成金支出	1,659,000
貸付事業等支出	800,000
予備費	300,000
積立預金積立支出	150,000
負担金支出	90,000
分担金支出	45,000
合計	123,910,000

一般会計各経理区分別予算

(単位：円)	
各事業経理区分	予算額
法人運営事業	36,320,000
配食サービス事業	590,000
ボランティア・市民活動センター事業	1,404,000
共同募金配分金事業	8,718,000
心身障害者デイケア施設運営受託事業	74,561,000
家事援助サービス事業	270,000
福祉サービス利用援助事業	769,000
福祉資金貸付事業	840,000
生活福祉資金貸付事業	253,000
心配ごと相談所事業	185,000
合計	123,910,000



▲傾聴ボランティア養成講座



▲入門手話講習会



会員加入ご協力をお願い

☆社会福祉協議会の活動

社会福祉協議会（通称：社協）は、全国の各都道府県及び市区町村ごとに設置されており、地域福祉を推進する中核的な団体です。

例えば、皆さんの身近には、高齢や障がい、介護、子育てなど周りの協力が必要な人もそうでない人も生活しています。「こんなことで困っている」「こんなものがあつたらいいなあ」といった公的な施策だけでは対応しきれない福祉の問題・ニーズに対し、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目標に活動しています。

☆ 社協会員加入のお願い

社協では、地域福祉活動を推進していくために、会員制度を導入しております。また、社協の事業は、市や埼玉県社会福祉協議会の補助金及び共同募金の配分金、そして皆様の善意でいただく寄付金やこの会員募集で集まる会費で運営されています。

この会員募集は、地域福祉活動等を推進していくための財源の確保もありますが、市民の皆様や企業の皆様に、会員という形で社会福祉活動に参加していただいております。趣旨をご理解いただき、多くの皆様に会員加入のご協力をお願いいたします。

《会員の種類》

一般会員	年額	500円
協力会員	年額	1,000円
特別会員	年額	5,000円以上



《会員募集推進期間》 7月1日(木)～8月31日(火)

《窓口受付時間》 午前8時30分～午後5時15分(土日祝除く)

会員の加入は、社協窓口にてお受けしております。

※上記推進期間の会員への加入や会費の納入については、地区の区長さんなどを通して行わせていただいております。

ご協力いただいた会費の一部を充当し、昨年度は子育て支援事業として「パパ・ママ料理教室」「ヨガ教室」や、各種ボランティア講習会を開催しました。

また、介護ベッド(電動式)の追加購入や、「配食サービス事業」「赤ちゃん用品券配付事業」、小地域福祉活動を推進する「ふれあい・いきいきサロン活動事業」等を行っております。

このような事業を展開できるのは、皆様に会員という形でご協力いただいた結果です。今後も、様々な事業を継続・展開していくにあたり、より多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



パパ・ママ料理教室のひとつま

社協フォトニュース

社協で指定管理を受けている、市内の心身障害者デイケア施設「さくらの里」・「なのはなの里」では、様々な行事や活動を行っています。

さくらの里：宿泊研修



那須で一泊しました。
いろいろな経験が出来ました。

今年も様々な行事やレクリエーション等、年間を通じていろいろ計画しています。
みんな今からとても楽しみにしています。

なのはなの里：防災訓練



あっ火事だ。さあ火を消そう。



ボランティア・市民活動センター



幸手市ボランティア・市民活動センターでは、1年を通して様々な活動を行っています。その中からいくつかご紹介いたします！

一人暮らし高齢者の会食会



サロン：陽だまり

車椅子体験



サロン：みどり会

ガイドヘルプ交流会



サロン：レインボー



平成22年度 彩の国ボランティア体験プログラム事業

参加者募集

夏休みの思い出づくり
体験しよう ボランティア！

ボランティア活動に興味・関心がある。ボランティアをやりたいと思っているがきっかけがつかめない。そんなことを思っている皆さん、夏休みを利用しボランティアを体験しませんか。幸手市社会福祉協議会では、今年も「彩の国ボランティア体験プログラム事業」を実施します。



保育・学童保育室・児童館体験

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容	
保育体験	幸手市立第3保育所 幸手市円藤内113	7月20日(火)～7月22日(木) 9時00分～15時00分	3人	高校生以上	保育の手伝い 行事用物品の製作 (事前説明会あり 検便検査必要)
		8月4日(水)～8月6日(金) 9時00分～15時00分	3人		
	てんじん保育園 幸手市天神島254	7月20日(火)～8月12日(木) の間で土、日を除く	8時00分～11時30分 2人 15時00分～18時00分 2人	高校生以上	保育の手伝い (事前説明会あり)
		8月17日(火)～8月31日(火) の間で土、日を除く	8時00分～11時30分 2人 15時00分～18時00分 2人		
	トット保育園 幸手市上吉羽778-2	7月20日(火)～8月12日(木) の間で土、日を除く	8時00分～11時30分 2人 15時00分～18時00分 2人	高校生以上	保育の手伝い (事前説明会あり)
		8月17日(火)～8月31日(火) の間で土、日を除く	8時00分～11時30分 2人 15時00分～18時00分 2人		
学童保育室体験	学童保育室たけのこ (上高野小学校内) 幸手市上高野1065	7月20日(火)～8月27日(金)の間 で8月13～16日及び土、日を除く 10時00分～17時00分	1日あたり2人まで	高校生以上	小学生の 夏休みの保育
児童館体験	幸手市立児童館 幸手市幸手1958-1	8月3日(火)～8月7日(土) 8月21日(土) 8月24日(火)～8月29日(日) 9時00分～16時00分	1日あたり2人まで	高校生以上	児童館の手伝い (事前説明会あり)

介護老人福祉施設体験

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容	
お年寄り とふれあい 体験	しらさぎ苑 幸手ボランティアグループ 幸手市上宇和田631	7月23日(金) 10時30分～12時00分	10人 小学生以上 *親子参加も可	しらさぎ苑の皆さん と楽器の演奏や一 緒に歌を歌う	
介護老人 福祉施設 体験	桜楓苑 幸手市平須賀2-225	7月20日(火)～7月24日(土) 9時00分～17時00分	1日あたり2人まで	高校生以上	施設内清掃の手伝 いや、お年寄りのお 話相手
	あすなろホーム幸手 幸手市南3-23-30	7月22日(木)～7月24日(土) 10時00分～16時00分	1日あたり3人まで	大学生以上	利用者の見守り及 び話し相手、レクリ エーションの参加
	ハッピー杉戸・ デイサービスセンター 杉戸町下野町914-6	8月24日(火)～8月26日(木) 9時30分～16時30分	1日あたり2人まで	高校生以上	施設内の手伝い、利 用者のお話相手、夏 祭り手伝い(予定)

親子で作ろう 電子工作体験

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容	
電子工作を 体験しよう	協力:ボランティアグループ 幸手おもちゃの病院 ウェルス幸手	8月22日(日) 9時00分～12時00分	12人 材料費:1,000円が必要 工作物は受付時に選択 *親子参加を歓迎	小学 4年生 ～ 中学生 まで	メロディー用IC(電 子オルゴール)や 発行ダイオードを使 用した電子工作を 体験します。

心身障がい児・者の方とのふれあい体験

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容	
心身障害者 デイケア施設 体験	さくらの里 幸手市千塚10-1	7月20日(火)～8月31日(火) (8月9日～13日及び土日を除く) 8時30分～16時00分	1日に3人以内	中学生以上	利用者と一緒に施 設内作業及びレクリ エーション等に参加
	なのはなの里 幸手市東3-9-21	7月20日(火)～8月31日(火) (8月9日～13日、7月30日、 8月27日及び土日を除く) 9時30分～16時30分	1日に3人以内	高校生以上	
サマースクール 体験	サークル青空 幸手市西公民館 幸手市千塚117	7月31日(土) 10時00分～15時00分	5人	高校生以上	ミニ運動会で障がい 児・者と遊ぶ 幸手商業高校演劇 部も参加

ボランティア講座

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容	
手話講座	協力:幸手市聴覚 障害者協会 他 ウェルス幸手	8月6日(金)、8月7日(土)、 8月8日(日) (3日間) 10時00分～12時00分	20人	小学 4年生 以上	手話の基礎を学ぶ

点字 アイマスク・ガイド体験

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容		
点字体験	協力:点字あゆみの会 ウェルス幸手	7月23日(金)	9時30分～11時30分	各 20人	小学 4年生 以上	点字を体験する
		7月27日(火)	13時30分～15時30分			
アイマスク・ ガイド 体験	協力:ガイドヘルプ さって ウェルス幸手	8月19日(木)	10時00分～12時00分	各 10人	小学 4年生 以上	視覚障がい者外出 支援のためのガイド 法を体験する
		8月20日(金)				

地域ボランティア団体の活動体験

メニュー	施設・団体名・会場	期間・日時	募集定員・年齢層	活動内容		
配食サービス	ボランティアグループ さくらの会 ウェルス幸手	7月22日(木)	9時00分～12時00分	2人	主婦層	ボランティアグループさく らの会の配食サービス (調理)お手伝い
ふれあい電話	幸手ふれあい電話の会 ウェルス幸手	7月21日(水)・26日(月) 28日(水) (3日間)	10時00分～12時00分	5人	高校生以上	一人暮らし高齢者に 電話し、話し相手にな るための心構え(実 習)を学ぶ
おもちゃ ドクター体験	ボランティアグループ・ 幸手おもちゃの病院 児童館	7月24日(土) 8月28日(土)	12時30分～16時30分	各 5人	高校生以上	おもちゃ病院で、おも ちゃドクターのお手伝 いや簡単な修理を体 験
人形劇体験	人形劇クラブ幸手エイト 幸手市中央公民館 幸手市緑台2-1-7	7月22日(木)	9時00分～12時00分	各 5人	高校生以上	人形劇クラブの練 習に参加
		7月29日(木)				

○ 応募受付中です。各メニューごとに、応募状況や事前準備等により締切日が異なりますので、受付時に確認ください。
幸手市社協のホームページで応募状況を確認できます。
参加申込みは、直接「幸手市社会福祉協議会」の窓口でお申込みください。
電話、F a x や郵送等による仮受付も行います。実施日までは、ボランティア活動保険の加入が必要ですので、仮受付後は、速やかに社協窓口までおいでください。
申込書は、下記の幸手市社協のホームページから取り出せます。
○ 高校生以下の方は、保護者の同意が必要です。(申込書に保護者の署名と捺印が必要です。)
○ ボランティア活動保険に加入していただきます。
未加入の方は、窓口でお申込みください。 基本タイプ Aプラン: 280円 Bプラン: 420円
○ 問い合わせ先 社会福祉法人 幸手市社会福祉協議会
埼玉県幸手市大字天神島1030-1 (ウェルス幸手内)
TEL 0480-43-3277 Fax 0480-40-1460
E-Mail syafuku@satte-syakyo.or.jp
ホームページ http://www.satte-syakyo.or.jp/natubora.html

お知らせ・募集・掲示板

問合せ先：幸手市社会福祉協議会
☎43-3277 Fax40-1460

傾聴ボランティア養成講習会

「聴き上手になろう！」話し相手ボランティアに必要な知識・技術を習得するための講習会です。

- ▼対象者 幸手市及び近隣に在住で、傾聴ボランティア活動に参加または活動に関心があり、傾聴のスキルアップを希望する方
- ▼日 平成22年9月7日、14日、21日、28日、10月5日の火曜日 全5回
- ▼時間 午前10時～正午
- ▼場所 ウエルス幸手研修室
- ▼参加費 300円
- ▼定員 30名（先着順）
- ▼申込み 8月31日までに、電話または窓口でお申し込みください。

金婚を迎えられるご夫婦へ —結婚50年の記念に—

- ▼対象者 社協の会員で平成22年12月31日現在結婚（婚姻の届出をした日から）50年以上のご夫婦で前年までに金婚のお祝いを受けていない方
- ※再婚の場合は、再婚してから50年以上のご夫婦となります。
- ▼申込み 8月17日（火）までに社協窓口へ
- ※本籍が幸手でない方は、戸籍抄本（日付が3か月以内のもの）を提出してください。

ガイドブック2010

幸手市社協では、社協の事業紹介やご案内についてまとめたガイドブックを発行しています。社協窓口にて配布していますので、ぜひご利用ください。

赤ちゃん用品券配付の事前ご案内

赤ちゃんが生まれた世帯に、用品券を差し上げます。

- ▼申請配付期間 8月1日～8月31日 午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）
- ▼配付対象 市内在住で、平成22年4月1日～7月31日に出生された社協会員世帯
- ▼申込み 母子健康手帳（市町村長 出生届出済 証明印があるもの）・印鑑を持参のうえ、社協窓口へ
- ▼配付枚数 500円券×4枚
- ▼用品券使用有効期限 平成22年9月30日まで

心配ごと相談

日常生活の中での悩みごと心配ごと等、一日でも早く解決出来るよう相談に応じます。

- ▼相談日 毎月第2・4木曜日
- ▼時間 午後1時～午後3時
- ▼場所 幸手市社会福祉協議会相談室
- ※予約は要りません。電話相談もお受けします。

ボランティア相談

ボランティアを必要としている方、活動に参加したい方の相談をお受けいたします。

- ▼相談日 月曜日～金曜日
- ▼時間 午前8時30分～午後5時
- ▼場所 ボランティア・市民活動センター
- ※電話相談もお受けします（社協内）

今回の社協さつて市の発行は10月1日となります。

ボランティアグループ紹介

文化財保護調査 ボランティアの会



私たちのグループは、歴史ある日光街道幸手宿の文化財保護・調査を目的として発足し、ボランティア活動も十周年の節目を迎えました。活動は社寺仏閣や路傍の石造物等約四千を調査・編集し、この春「幸手市石造物調査報告書」全六巻が集大成しました。

本因坊三代等の新発見には心が躍りました。活動中は文化財保護の啓蒙促進を図る一方、千人を超える地域の古者からご助言やご教示を賜りました。感謝の気持ちとともに、その笑顔は忘れることはないでしょう。今後の活動は宿場町幸手の街並再現がテーマです。

この度嬉しいニュースが入りました。埼玉県文化財保護協会から優良文化財保護団体として表彰の栄誉に浴しました。



地球環境保全のため、石油系溶剤を含まないVOC成分ゼロの大豆油インキを使用しました。

資源保護のため、再生紙を使用しています。